

JAAF SHIMANE

島根陸協だより

一般財団法人島根陸上競技協会は各競技団体と協力し、陸上競技を通じてスポーツ文化の普及と振興を図り、県民の心身の健全な発達と豊かな人間性を育てるための活動を行っています。



第22号

発行：島根陸上競技協会総務委員会広報部 2026年4月23日発行

一般財団法人 島根陸上競技協会

〒690-0015 松江市上乃木十丁目4番1号(松江市営陸上競技場内) TEL/FAX: 0852-23-6686 ホームページ: <https://www.shimariku.jp>

三浦龍司選手

(浜田東中出身)



日本記録更新 & 世界選手権入賞!!

2025年7月に行われたダイヤモンド・リーグ・モナコ大会3000m障害で、浜田市出身の三浦龍司選手 (SUBARU) が8分03秒43を記録し、見事自身の持つ日本記録を塗り替えました。

さらに、9月15日に東京で行われた世界選手権3000m障害で8位に入賞し、前回大会の6位、パリ五輪の8位に続く入賞となりました。最後の直線までメダル圏内でレースを進める展開に、会場は大会一番の盛り上がりを見せました。

世界のトップレベルで走り続ける一方、大会後には県内の陸上教室で指導にあたるなど、県内選手にとっても身近な存在となっている三浦選手。今後も島根のスターとして、世界の大舞台での活躍が期待されます。

FISUユニバーシティゲームズに出場

2025年7月にドイツで行われたFISUユニバーシティゲームズ(大学生の世界大会)に、日本代表として吉迫大成選手(東京学芸大学)が20km競歩に出場しました。結果は個人としては12位で入賞はなりませんが、3人の合計タイムで争う団体では日本チームが優勝となり、金メダル獲得に貢献しました。

競歩は審判員による歩型のチェックをクリアしなければならない競技。慣れないアップダウンのあるコースで歩型が崩れて警告を受けてしまうなど、今回は苦い経験となりました。しかし、前年のU20世界選手権から続いて国際大会の代表に選ばれており、今後も国内外で活躍することが期待されます。



吉迫大成選手

(島根中央高出身)

足立祥史選手

(松江市陸協)

東京デフリンピックで入賞!



聴覚障がいのある選手が出場する国際大会・デフリンピックが2025年11月に東京で開催され、陸上競技には島根県から2名が出場しました。

足立選手は4×400mリレーで1走として出場し、見事金メダルを獲得。個人でも200mと400mに出場し、200mは準決勝進出、400mでは8位入賞を果たしました。

須山選手は走幅跳に出場し、自己ベストを更新して6位に入賞しました。

2選手は大会後に島根県内で様々なイベントに参加したり、多くのメディアに取り上げられたりすることを通して、障がい者スポーツの認知度向上にも貢献しました。



須山勇希選手

(Mix TC)

令和7年度
一般財団法人
島根陸上競技協会

栄章受賞者

受賞者が以下の皆さんに決定し、授賞式が行われました。

(敬称略・写真は授賞式出席者の方のみ)



功労章受賞者



勲功章受賞者



優秀指導者賞受賞者



優秀選手賞受賞者

令和7年度一般財団法人島根陸上競技協会栄章受賞者名簿

●島根陸上競技協会功労章（5名）

吉岡 貞一	松江市陸協推薦
赤木 正英	出雲市陸協推薦
矢田 悦夫	大田市陸協推薦
井上 節郎	大田市陸協推薦
下脇 由記子	益田市陸協推薦

●島根陸上競技協会優秀指導者賞（8名）

多久 和政徳	出雲市消防本部	上田 健一	出雲 高校
青山 和彦	松江工業高校	市川 哲男	明誠 高校
石倉 一希	開星 高校	岸 達也	河南 中学校
吉川 正展	大田 高校	本田 翔梧	三隅 中学校

●島根陸上競技協会勲功章（5名）

足立 祥史	松江ろう学校	デフリンピック競技大会 4 × 400 m R 第1位・デフリンピック競技大会 400 m 第8位
須山 勇希	松江ろう学校	デフリンピック競技大会 走幅跳 第6位
伊藤 蒼唯	駒澤大学 4年	日本学生陸上競技個人選手権大会 10000 m 第1位
吉迫 大成	東京学芸大学 3年	FISU ワールドユニバーシティゲームズ 団体競歩金メダル
柳 斗真	河南中学校 3年	U16 陸上競技大会 150 m 第1位

●島根陸上競技協会優秀選手賞（島根県新記録・最高記録樹立、全国大会8位入賞）（22名）

吉迫 大成	東京学芸大学 3年	全日本競歩高島大会 ハーフマラソン 競歩 第2位 日本学生個人選手権 10000m W 第2位 男子 5000m W 島根県新記録樹立 男子 10000m W 島根県新記録樹立 男子 20km W 島根県新記録樹立	高見 晃史郎	松江工業高校 3年	国民スポーツ大会 少年ハンマー投 第7位 男子ハンマー投 島根県高校新記録樹立 U18 陸上競技大会 三段跳 第6位 全国高校陸上三段跳 第7位 三段跳 島根県高校新記録樹立
伊藤 蒼唯	駒澤大学 4年	日本学生陸上競技個人選手権大会 10000m 第1位	福間 璃子	大田高校 3年	全国高校陸上三段跳 第7位 三段跳 島根県高校新記録樹立
山崎 琉惟	東洋大学 3年	国民スポーツ大会 300m 第4位 日本学生対校選手権 400m 第5位 日本学生個人選手権 400m 第7位 男子 300m 島根県新記録樹立 男子 400m 島根県新記録樹立 男女混合 4 × 400m R 島根県新記録樹立	永岡 璃紗	開星高校 3年	U20 日本選手権大会 100m 第2位 全国高校陸上 4 × 100m 第5位 100m 島根県新記録・島根県高校新記録樹立 4 × 100m R 島根県新記録・島根県高校新記録樹立
渡部 鈴夏	岩谷産業(株)	国民スポーツ大会 800m 第6位	高橋 あおい	開星高校 2年	全国高校陸上 4 × 100m 第5位 4 × 100m R 島根県新記録・島根県高校新記録樹立 4 × 400m R 島根県新記録・島根県高校新記録樹立
佐野 陽菜	福岡大学 3年	日本学生個人選手権 女子ハンマー投 第6位 国民スポーツ大会 ハンマー投 第7位 女子ハンマー投 島根県新記録樹立	岩本 夏姫	開星高校 3年	全国高校陸上 4 × 100m 第5位 4 × 100m R 島根県新記録・島根県高校新記録樹立
木佐 亮太	筑波大学 5年	日本学生個人選手権 800m 第4位 男子 800m 島根県新記録樹立	柳 斗真	河南中学校 3年	U16 陸上競技大会 150m 第1位 3年 100m 島根県中学新記録樹立 200m 島根県中学新記録樹立 150m 島根県中学新記録樹立
枝木 蓮	福岡大学 1年	U20 選手権 100m 第6位	古田 瑞季	開星中学校 3年	U16 陸上競技大会 女子 150m 第3位 3年 女子 100m 島根県中学新記録樹立 女子 150m 島根県中学新記録樹立 女子 4 × 100m R 島根県新記録樹立
石倉 珠妃	周南公立大学 2年	女子 4 × 100m R 島根県新記録樹立	新田 朋華	三隅中学校 3年	U16 陸上競技大会 ジャベリックスロー 第3位 ジャベリックスロー 島根県中学校新記録樹立
佐々木 葉音	平田高校 3年	国民スポーツ大会 800m 第2位 全国高校陸上 800m 第2位 女子 1500m 島根県新記録・島根県高校新記録樹立 男女混合 4 × 400m R 島根県新記録樹立	園山 果林	出雲高校 3年	5000m W 島根県新記録・島根県高校新記録樹立
江角 和華	開星高校 3年	U20 選手権 200m 第2位 全国高校陸上 200m 第3位 全国高校陸上 4 × 100m 第5位 4 × 100m R 島根県新記録・島根県高校新記録樹立 4 × 400m R 島根県新記録・島根県高校新記録樹立 男女混合 4 × 400m R 島根県新記録樹立	林原 陽莉	開星高校 2年	4 × 400m R 島根県新記録・島根県高校新記録樹立
			山本 美祐	開星高校 3年	4 × 400m R 島根県新記録・島根県高校新記録樹立
			景山 裕真	明誠高校 2年	男女混合 4 × 400m R 島根県新記録樹立



スタート地点のようす



ゴールする選手達



ゲストランナーの三津家貴也さん

第6回となる国宝松江城マラソンが2025年12月7日(日)、松江市総合体育館をスタート・ゴールに開催されました。全国から集まった4,378人のランナーが水都松江を力強く駆け抜け、男子総合優勝は出雲市出身の河北竜治選手(宮崎)2時間24分42秒、女子総合優勝は吉川侑美選手(千葉)2時間38分35秒でした。

今回はゲストランナーにインフルエンサーの三津家貴也さんを迎え、参加者や沿道の観客は三津家さんとの交流を楽しんでいました。

この大会は多くのボランティアスタッフをはじめ、市民の皆さんのご支援で開催することができています。大会運営に携わってくださった皆様、交通規制などにご協力いただいた県民の皆様にご感謝いたします。2026年は12月6日(日)に開催予定です。

2025 4,378人が水都松江を力走 国宝松江城マラソン



駅伝 全国大会の結果

全国中学校駅伝

12月14日(日) 滋賀県希望ヶ丘文化公園

男子 松江第四中学校 40位 記録/1時間01分36秒

女子 浜田第一中学校 41位 記録/47分23秒

全国高校駅伝

12月21日(日) 京都市(各58チーム参加)

男子 平田高校 34位 記録/2時間07分03秒

女子 平田高校 56位 記録/1時間17分51秒

都道府県対抗駅伝

皇后盃 第44回都道府県対抗女子駅伝

2026年1月11日(日) 京都市
女子 43位 記録/2時間27分30秒

天皇盃 第31回都道府県対抗男子駅伝

2026年1月20日(日) 広島市
男子 44位 記録/2時間24分33秒





しおかぜ駅伝 雪舟益田が 27年ぶり 優勝



第34回浜田－益田間駅伝競走大会（愛称・しおかぜ駅伝）を12月14日（日）に開催しました。この駅伝は、冬の石見路で中学生から社会人までがたすきをつなぐ駅伝です。益田市乙吉町の益田陸上競技場から浜田市原井町のはまだお魚市場前までの8区間、40.1キロのコースで、各地域代表の33チームが出場し、前回6位の雪舟益田が2時間5分25秒で27年ぶりの優勝を飾りました。3区間で区間新記録が更新され、さらなるレベルアップが期待できる大会となりました。

総合順位

第1位	雪舟益田
第2位	浜田A
第3位	韋駄天雲南

区間賞

1区	齋藤梨菜 (雪舟益田)	3区	河北竜治 (斐川)	5区	桐田朱花 (匹見)	7区	石川幸輝 (雪舟益田)
2区	藤原裕貴 (韋駄天雲南)	4区	佐古隼磨 (松江)	6区	福濱 駿 (浜田 A)	8区	大庭一心 (雪舟益田)

2026年は12月13日(日)に開催予定です。

賛助会員募集

鳥根陸上競技協会の活動にご支援をお願いします。

鳥根陸上競技協会では、活動に賛同し援助していただける賛助会員（団体・個人）を募集いたします。年度ごとの会費を納めていただくと賛助会員として登録され、会員には広報紙の配布や、5口以上の企業・団体会員については県陸協主催大会のプログラムへの広告掲載などの特典があります。いただいた会費は、2030年に開催される鳥根かみあり国民スポーツ大会に向けての選手の育成・強化や、国宝松江城マラソンの開催など鳥根に元気を与える事業に活用します。ぜひ、賛助会員になっていただき鳥根陸協にご支援を賜りますようお願いいたします。

下記の要領でご入会ください。詳細につきましては事務局まで お問い合わせください。たくさんの方のご支援をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

令和7年度賛助会員

◆法人会員 (株)イズカ・浅利観光(株)

◆個人会員 錦織伸行・藤間恵一・周藤博美・郡司位秀・野田嘉彦・小川克美・尾崎 敬・藤田佳克
吉田政司・細川寿雄・細田智大・細田雅大・有福善一・大久保 稔・目附直人・細田重雄
山崎 晃・矢田悦夫・齋藤重徳・加藤裕治・森山健一・吉岡貞一・島田正大・須山京吾
柴田和治・豊田嘉男・植田裕一・別所美喜子・片山 圭・原田吉郎・矢野 力・階本真一
齋藤嘉之・相見真吾 (順不同・敬称略)

1. 年会費

個人会員→年額 2,000円を1口として、1口以上
企業・団体会員→年額10,000円を1口として、1口以上

2. 申込期間 令和9年3月31日まで

3. 払込方法

郵便局での払込→別紙払込取扱票をご利用ください。
直接支払→協会事務局にご持参ください。